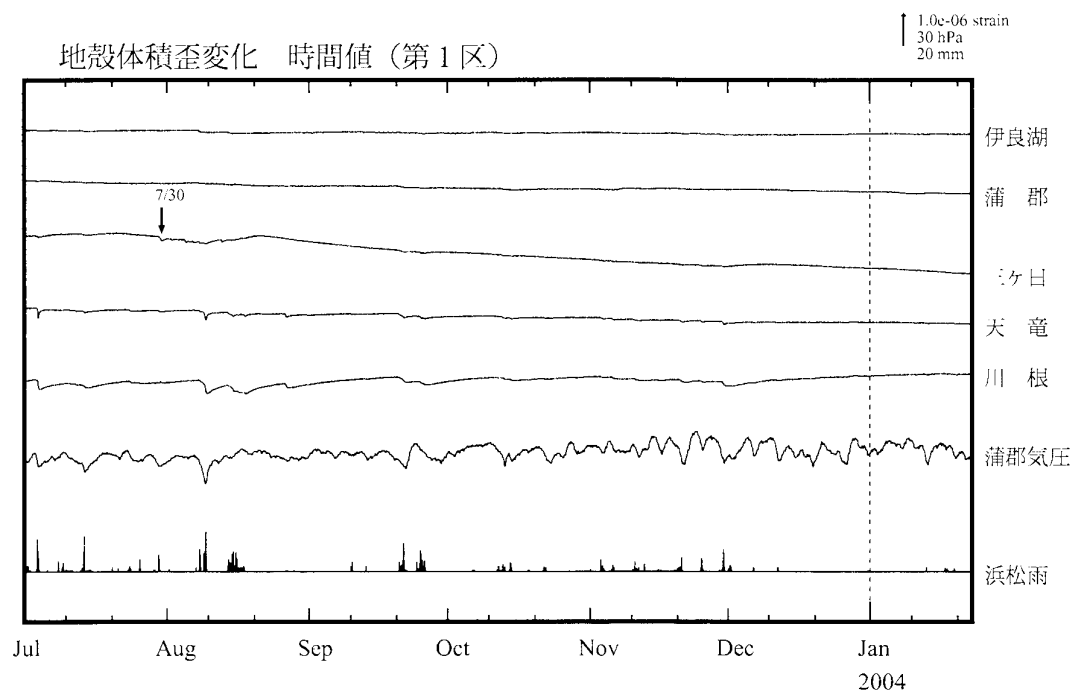
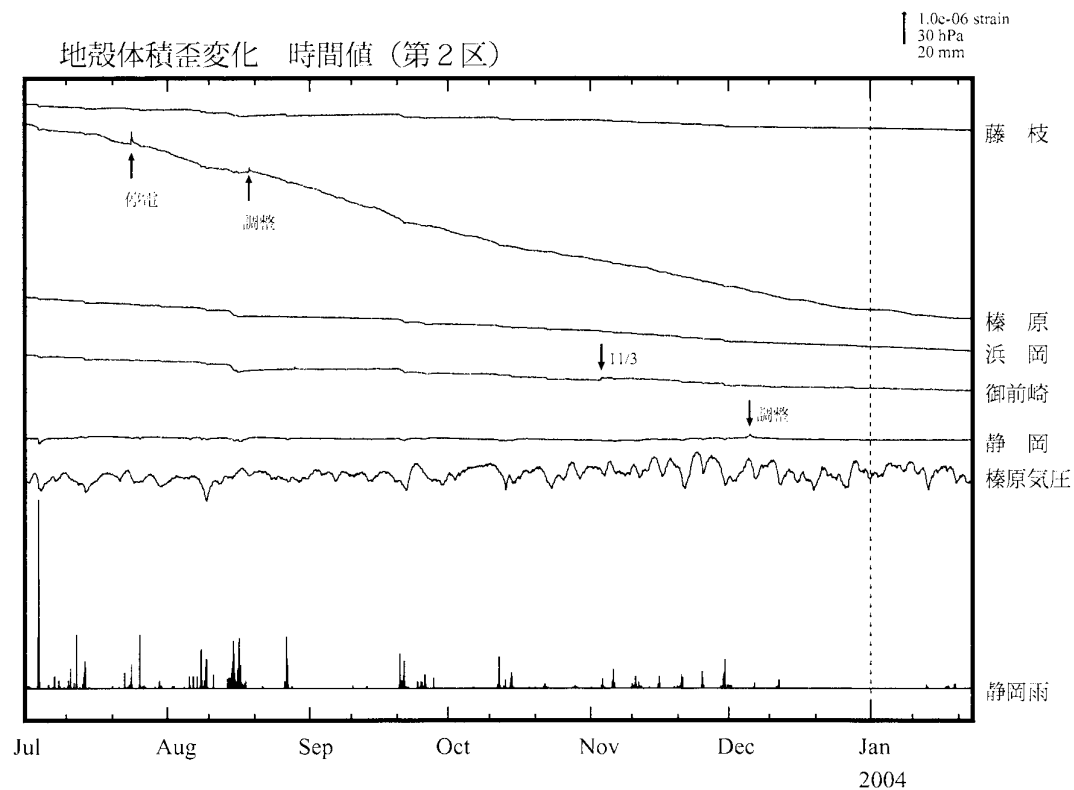




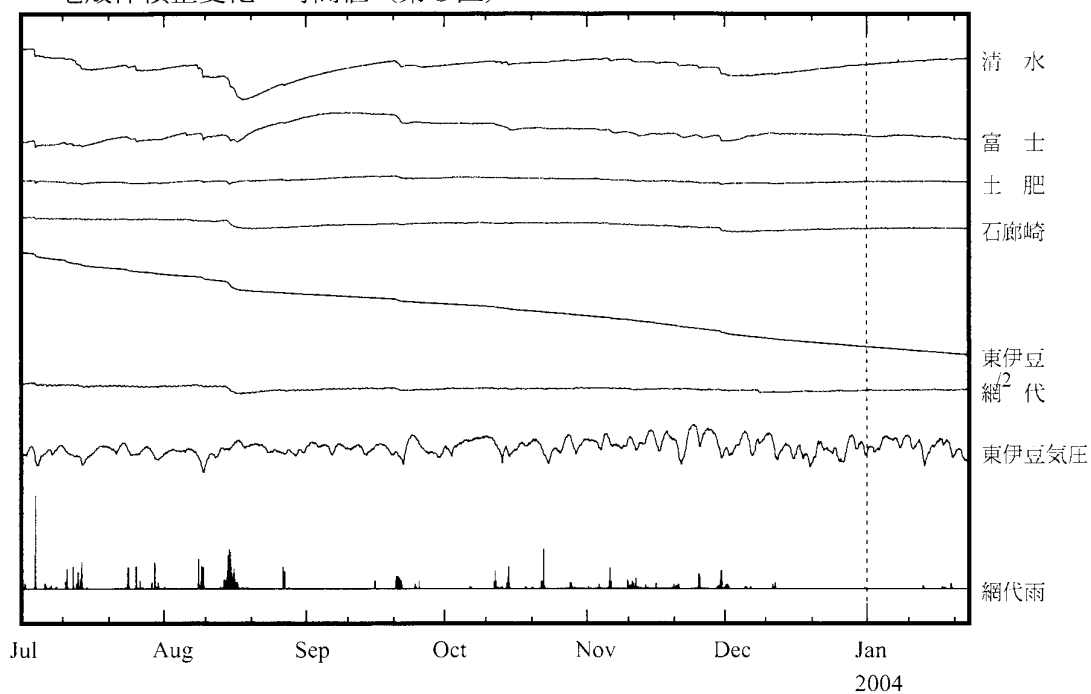
- ・三ヶ日の7月30日以降の縮みとその後の回復の変化は、毎年夏に見られるものである。



- ・榛原で、空港工事の影響による縮み変化が引き続いて見られた。
 - ・御前崎で11月3日に局所的な伸び変化が見られた。
- 気象庁作成

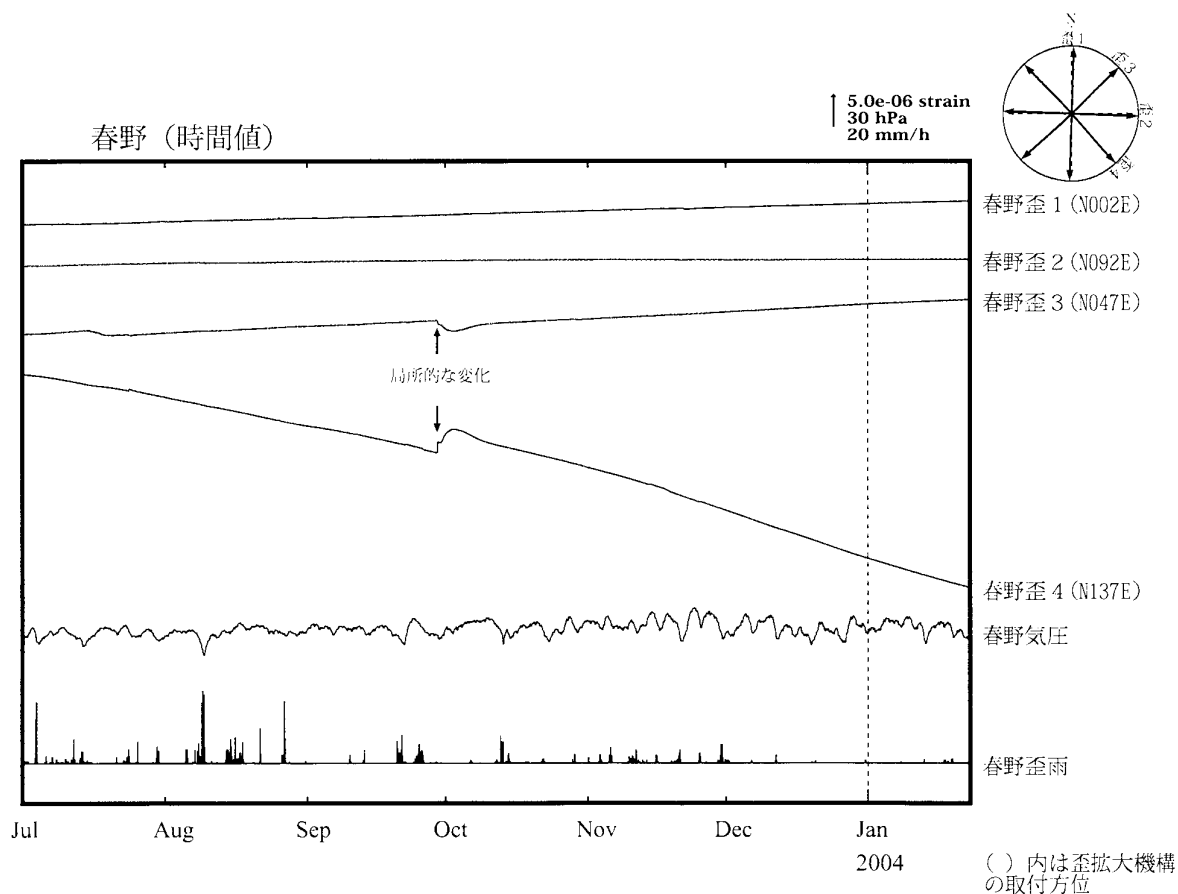
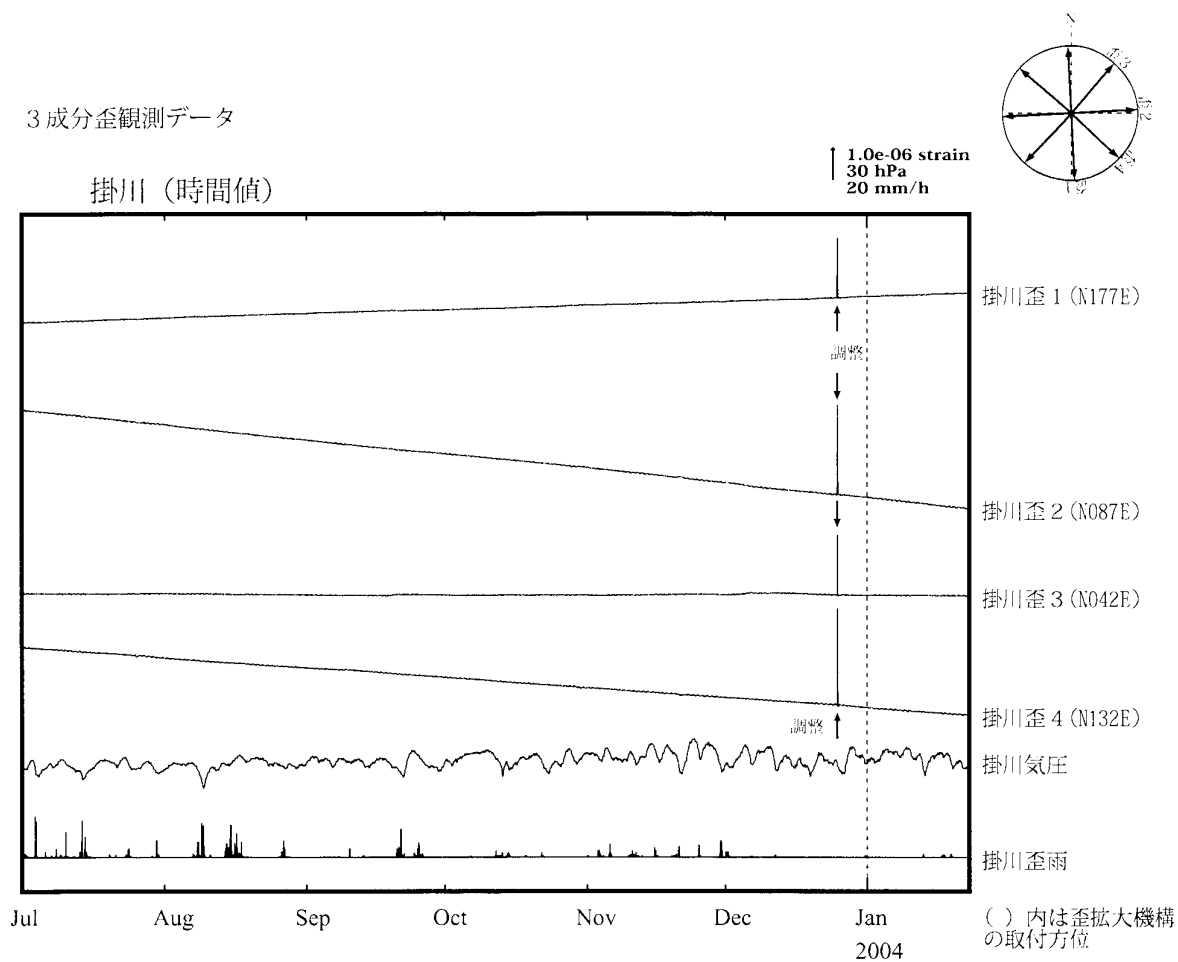
地殻体積歪変化 時間値 (第3区)

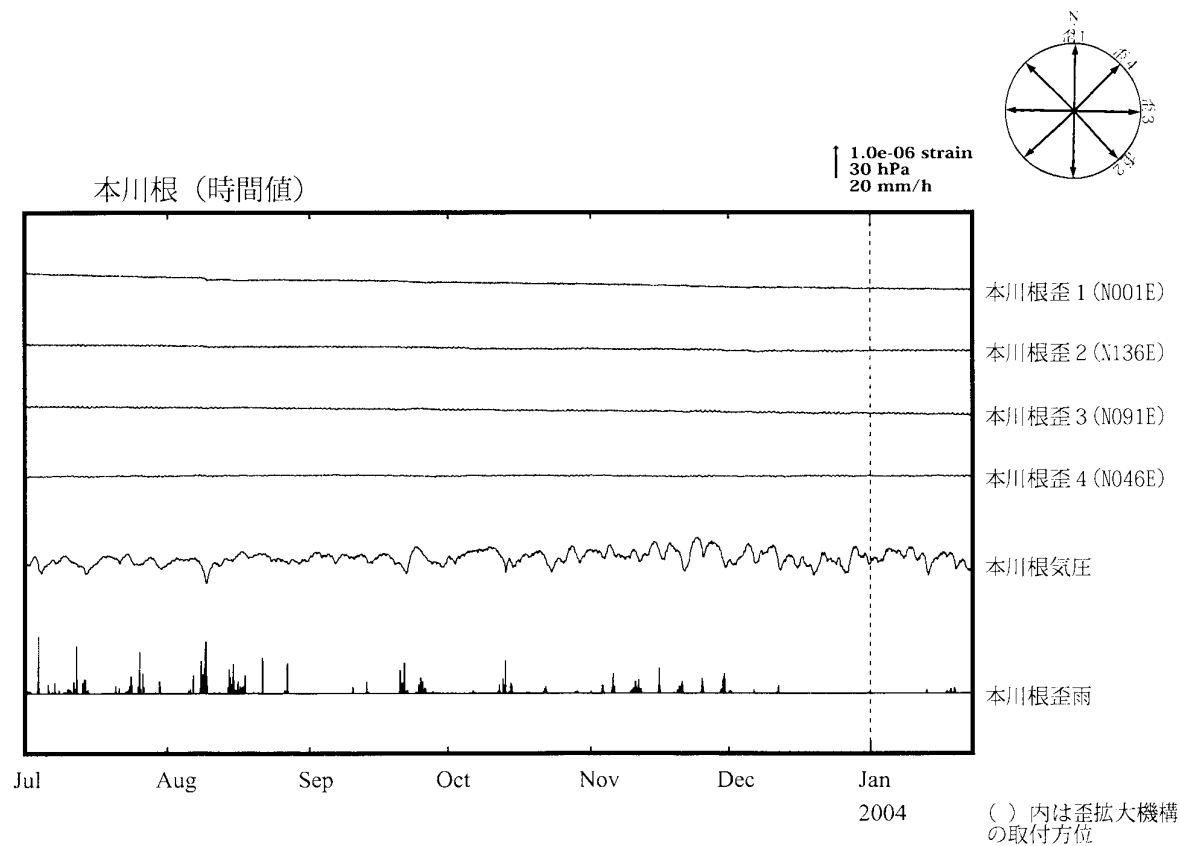
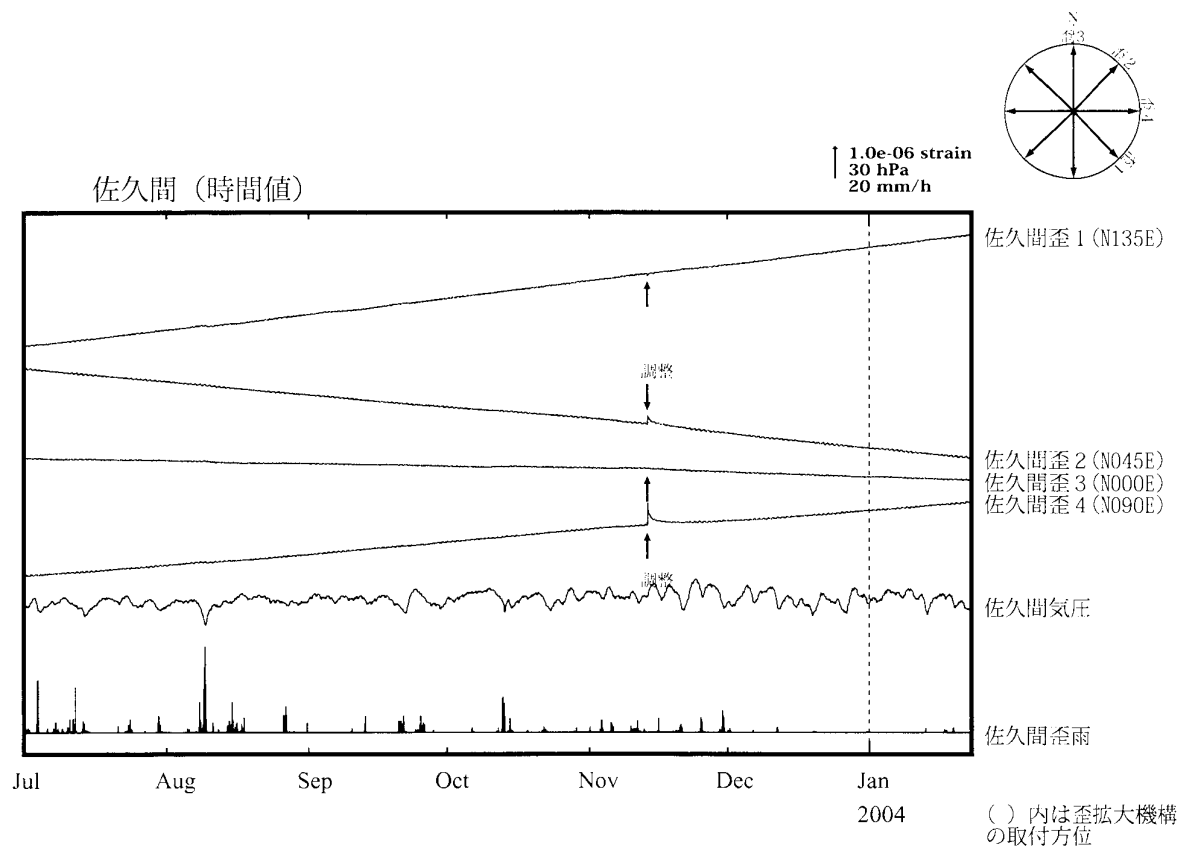
1.0e-06 strain
30 hPa
20 mm

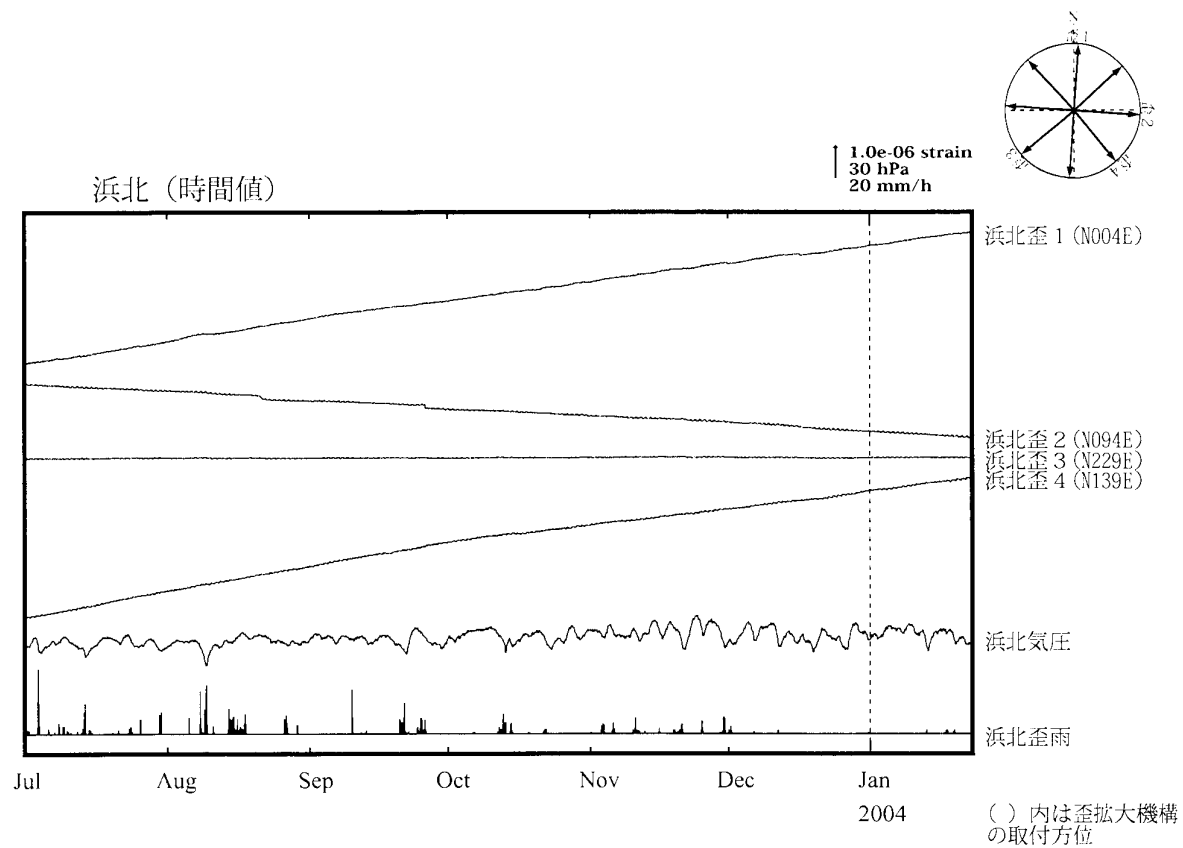


・特記事項なし。

3 成分歪観測データ

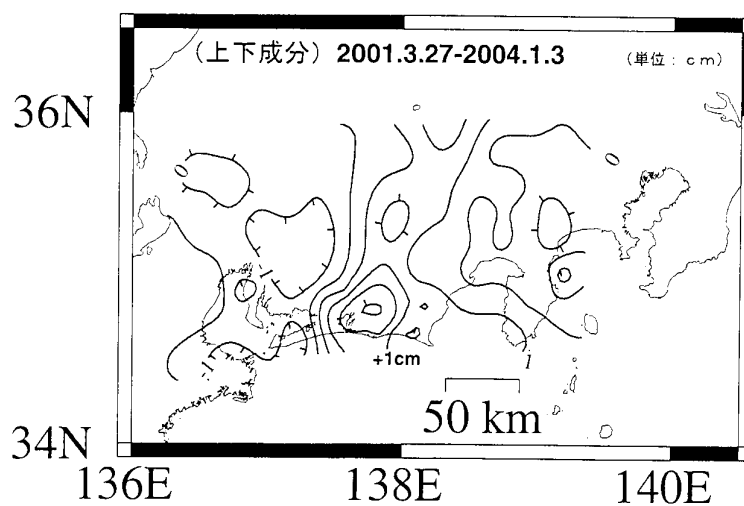
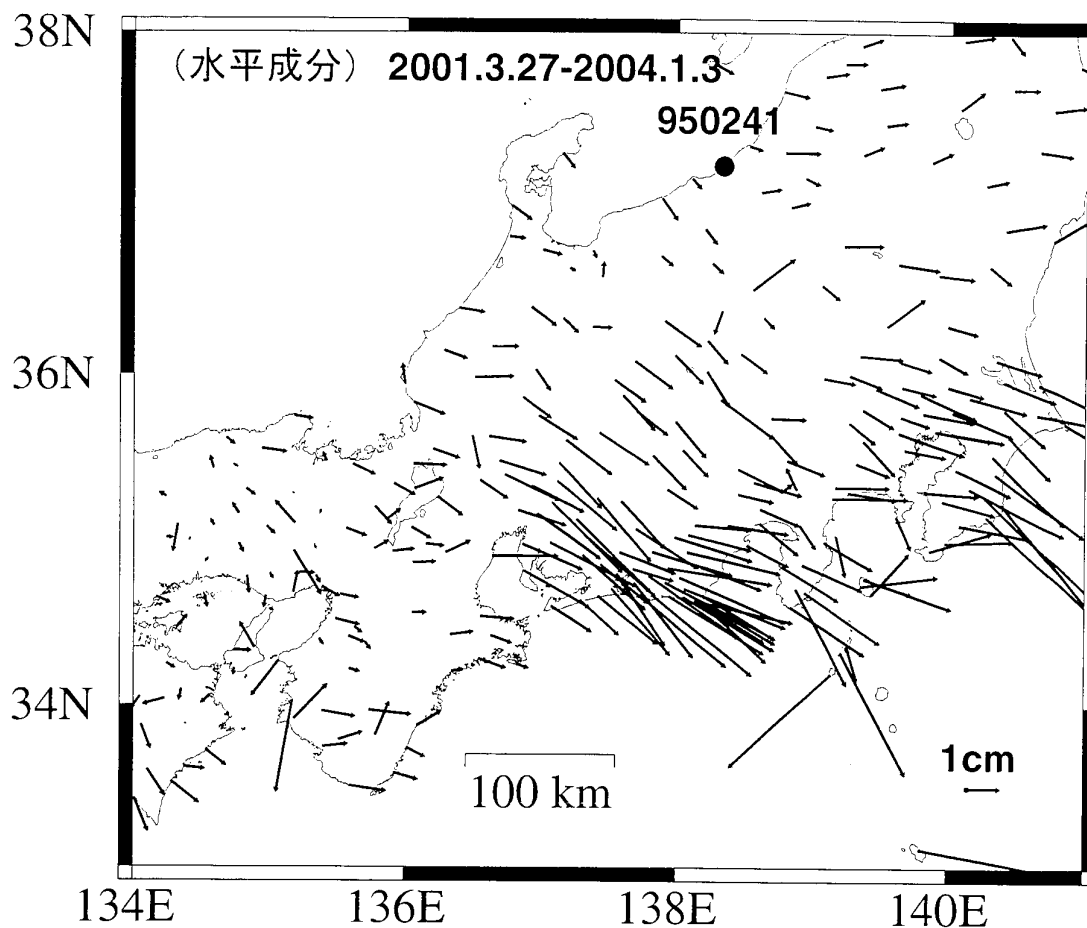






平均的な地殻変動からのずれ（精密暦）

○平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。



1年間で見た東海非定常地殻変動(大潟固定)

